

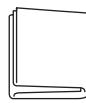
NV22312

STARP 5

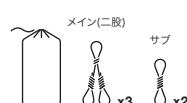
01



スタッフバッグ



タープ本体



ガイライン

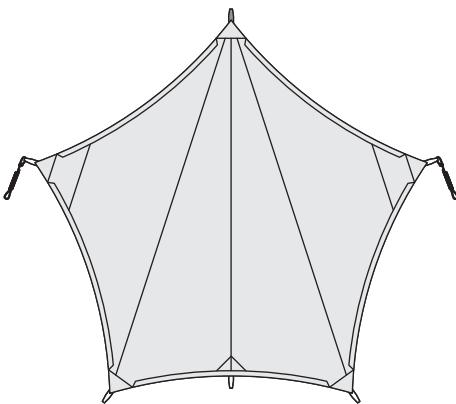


サブポール

スタッフバッグから全ての商品を取り出します。

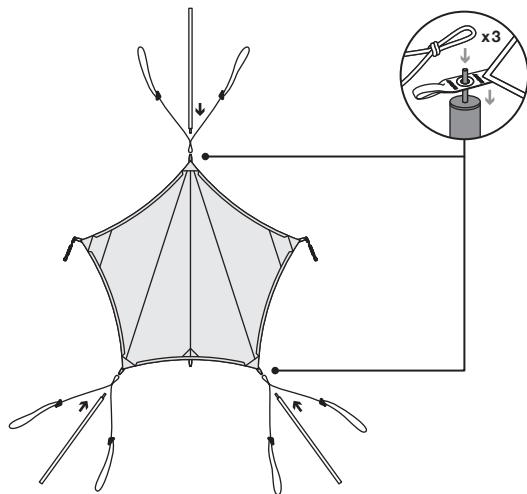
02

ポール3本での張り方



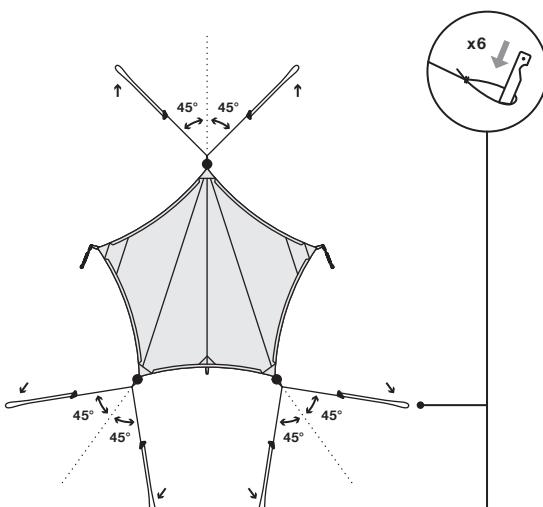
タープ本体を平らに広げ、ポールを3本用意します。※ポールは付属していません。

03



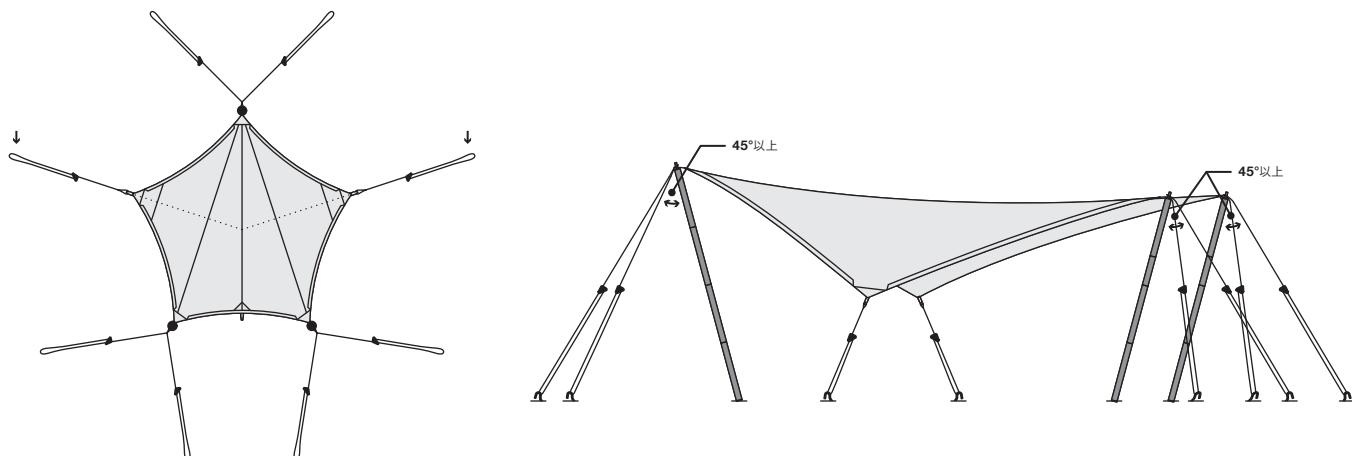
ポール先端の金具をタープのグロメットに通し、その先にメインガイラインをかけます。
この時、ガイラインは全て同じ長さにしておきます。

04



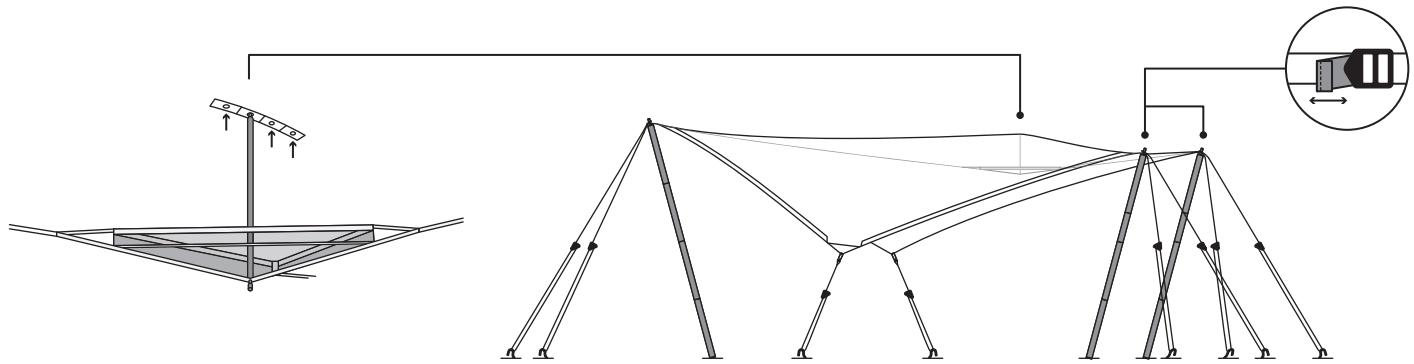
メインガイラインの二股の先をペグダウンし、ポールを立ち上げます。

05



両サイドのサブガイラインをペグダウンして、全体のテンションを調整します。

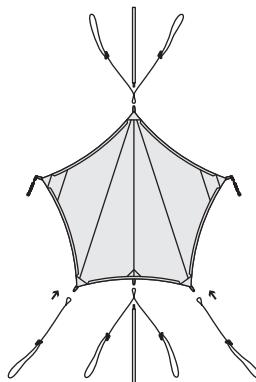
06



タープの設営が完了したら、タープ中央にサブポールを取り付け、天頂部のテンションの調整とギアロフトの立ち上げを行います。

張り具合により、サブポールが垂直に立ち上がる様、両サイドのテープと本体中央に取り付けられたグロメットの位置(4ヶ所)を調整してください。

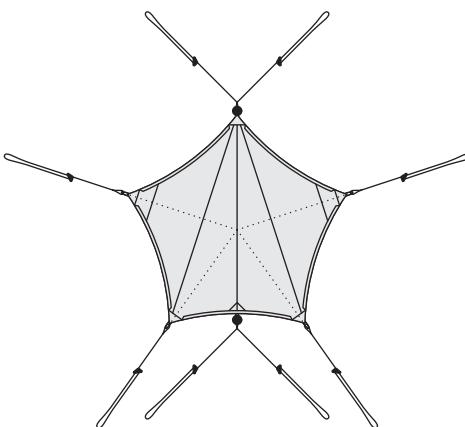
07 ポール2本での張り方



予備のサブガイラインを2ヶ所に結びつけ、手順3と同じ要領でポール2本をグロメットに通し、メインガイラインをかけます。ポール2本の場合は、サブポール不要です。

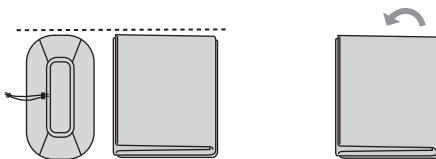
※ポールの長さは使用環境に応じて調節してください。

08



手順4、5と同様にタープを張ります。

タープの撤収



タープ本体はスタッフバッグと幅を合わせて巻いていくときれいに収納することができます。

ご使用にあたって

■設営場所の選び方

凹凸が少なく、乾いた平らな地面が理想的です。大きな石や尖った石を取り除き、タープ本体の大きさを整地してから設営してください。

■火気に関して

The North Faceのタープは防火基準に適合する処理をされています。しかし、タープ下での火器の使用や焚き火は、生地に穴を開けてしまうおそれがあり大変危険ですので避けてください。

■悪天候の時は

タープ本体が風を受けベグが外れるなどすると、ケガをするおそれがありますので、ご使用中はベグやガイラインをしっかりと固定してください。また、強風下でのタープの使用は避けてください。雨天時は雨水がタープに溜まらないよう、ガイラインをしっかりと張って調節してください。

■シーム処理

タープ本体には製造段階でシームシーリングが施されています。

■ポールの取り扱いに関して

ポールが倒れたりすると思わぬ事故につながることがありますので、ポールが倒れないように、ガイラインとベグでしっかりと固定してください。

メンテナンス方法

■クリーニング

タープ本体を設営した後は、真水で汚れを洗い流してください。スポンジ・タオル等で水気をふき取り、完全に乾燥させてから収納してください。ランドリー洗濯やドライクリーニングはしないでください。

■保管方法

タープを保管する際は、必ず完全に乾燥させた状態で収納をしてください。高温多湿状態では、防水コーティングを剥離させる原因となる白カビが発生しやすく生地の寿命を低下させます。タープを長期間収納したまま放置してしまうことも生地の寿命低下につながります。定期的に設営して生地を換気してください。

■ポール

ポールについては、接合部の土や砂、ほこり等の汚れをこまめにふき取ってください。また、破損や湾曲を防ぐため、設営・取り扱いにはご注意ください。

保証と修理について

不適切な設営によるポールの破損や、生地の破れ、白カビの発生や、不適切な保管・洗浄によって発生したコーティング劣化等の生地へのダメージは、The North Faceの保証の対象とはなりません。適切な設営方法・保管方法をご理解のうえ使用してください。修理が必要な場合はお問い合わせになった販売店または、弊社カスタマーセンターまでお問い合わせください。